



令和 4 年 11 月 8 日(火)例会 (第2854回) 報告(晴) No.2682

出席率 …… 27/39 69.23% 第2852回補正出席率 …… 38/40 95.00% コロナ対策例会

欠席者 川田、小坂、属、庄司、高瀬、津田、西富、浜田(一)、北國、堀田、松本(正)、村山
メイクアップ(女性会ゴルフ) 10名 (5RC野球納会) 3名 (ポッチャ大会) 6名 (記念誌委) 7名
出席免除 足立、木村、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 三輪昌輝 会長

11/3(祝)の第63回境港市表彰式典で、市民交流センターへの絵画寄贈に対し、感謝状の贈呈がありました。他にも16団体と個人が受賞され、その代表として我々が市長から直接受け取ってきました。また、11/6(日)には「米子RC杯第1回ポッチャ大会」に6名で出場。とても魅力的で面白い競技でした。ルールは1分で理解できますし、その上、ゲームの奥行きは、実力に合わせてどこまでも深そうです。老若男女、身体のハンデキャップも問わず、誰もが同じステージで競えますので、共生の世の中とはどんなものかを疑似体験できるようなスポーツだなと感じました。



◆パスト会長時間 松本勝志 パスト会長 (2019-20年度)

松葉ガニが解禁になり、カニのシーズンになりました。私の得意分野のカニについてのお話です。コロナ禍のアメリカでは昨年まで個人の給付金が3回出たそうですが、それが外食に回らず自宅バーベキュー等でカニも大変良く売れました。需要を見込んで大量に仕入れましたが、今年4回目の給付はないことが分かり、突然カニのドル値が下がりました。業界は上がると思っていた価格が下がったという状況です。



◆幹事報告 赫 太郎 幹事

◎境港市より「感謝状」 ◎友末G事務所より「月信第5号」
◎11月レート1\$=148円 ◎次週(11/15)は休会

◆理事会報告 赫 太郎 幹事

【議題】①世界ポリオデー行事決算報告[審議]→承認 ②忘年家族会事業(案)[審議]→承認 ③新入会員推薦[審議]→承認 ④次年度副会長(案)[審議]→承認 【その他】5RC会長幹事会報告…R研究会分担金の件→米子東RC・岩崎G補佐より:今年度の分担金協力は見送りとし、次年度に支払うことで5RCとも統一する。

出席表彰

連続1年 津田純司
7年 瀬戸良三
18年 黒田 耕 各会員



— スマイルBOX —

◎出席表彰 瀬戸、黒田 ◎結婚祝 中田 【JC加藤理事長】〇お迎えて 三輪、赫、酒井(英)、谷田、福嶋、山崎 〇がんばって! 定秀 〇卓話、楽しみです。中村、渡邊(冬) 〇ぜひご入会を!! 浜田(貴) ◎11/2三中での「未来トーク」、11/6ポッチャ大会、お疲れさまでした。鷺澤 ◎ポッチャ大会、決勝進出まであと一歩でした。来年は決勝に行きましょう。中木 ◎コロナ、再度増加しています。小林 ◎「孫は来てよし!帰ってよし!」これ本当ですネ。内田 ◎スマイルに協力喜多村、島谷、中田、松本(勝)

◆委員会報告

- ◎情報委員会…定秀陽介 委員長
11/14(月)から夜話集会。ご参加よろしくお祈いします。
◎職業奉仕委員会…鷺澤美紀 副委員長
11/2(水)の境三中「未来トーク」に18社のご参加ありがとうございました。大好評で学校から感謝の言葉を頂きました。アンケートは今週金曜までに提出ください。次回の未来トーク(来年2月8日)もよろしくお祈いします。
◎野球同好会…山崎慎也 会員
先日、5RC野球の代表者会議があり、今年は境港RCが見事優勝!来年もリーグ戦を行う予定です。米子市民球場の予約が取りにくい為、他球場も使うかもしれないとのことでした。
◎ゴルフ同好会…黒田 耕 会長
11/3(祝)「商工女性会ゴルフ」の境港RCコンペ成績発表。優勝は喜多村会員、2位は岡空会員でした。次回は12月11日です。
◎「ロータリーの友11月号」紹介…友森昌幸 雑誌・広報委員

— プログラム — 「コロナ禍での活動」

(一社)境港青年会議所 理事長 加藤大輔 氏

2020年から発症した新型コロナウイルスにより、皆様の生活様式もずいぶん変わってきたかと思えます。境港青年会議所といたしましても、この二年間を振り返ると新型コロナウイルスの感染拡大により自由な活動が制限され、オンラインでのコミュニケーションが新たな常識になるなど、私たちの活動の仕方も一変しました。



今、私たちは多様化した社会の中で正解の分からない時代を生きています。こうした時代で当会の活動を続けていくために大切なことは何か、とにかく何かを決めて行動に移していく事だと思いました。そして本年度はこの想いを全メンバーがしっかりと意識して、さまざまな事業を行っています。デジタルツールセミナー、地域資源利活用についての境港市長講演、持続的なインパクトを生むまちづくり事業、青少年育成事業、さらには、中国地区野球大会の主幹を受け多くの各地青年会議所のメンバーを境港へ迎え入れました。そして第56回みなと祭り、ゲタマリンパーク、この二つの事業は地域の賑わいを少しでも創出できるように、特にコロナ禍で学校行事や、修学旅行に行けなくなった子供たちへの思い出になるよう、そして境港市の新たな地域資源の利活用といったところに重視し、構築から当日まで進めていきました。

2022年度は、さまざまな活動を実行していく事、そして志を共にする仲間を増やしていく事に重きを置き、地域の方々に伝わる情報発信を意識して活動しております。さらには、行政、各企業、各団体の皆様、そして地域の皆様と協働し、この境港市がより良いまち、住みやすいまちになるよう、また日ごろから多大なるご尽力をいただいております皆様への感謝を忘れず活動しております。

今回(11月22日)プログラム

「地元高校生と一緒に取り組む地域貢献」
味処美佐 代表 濱野政和 氏

次回(11月29日)

休会
(定款7条)

次々回(12月6日)プログラム

「骨粗しょう症について」
もりわき整形外科クリニック 院長 森脇健太 氏